


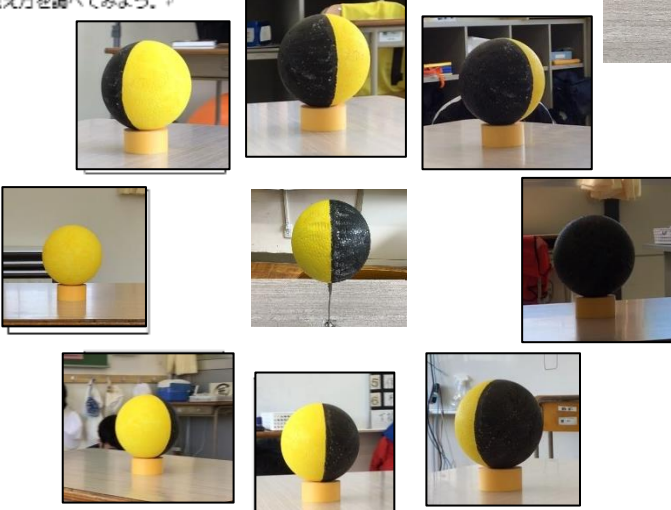
## 教材紹介カード(高等部1年)

理科「月と太陽」

○ 月の模型を使って、月の見え方を調べてみよう。

名前

太陽(窓)



### ① 教科・領域

## 理科「月と太陽」

### ② 児童生徒の実態

太陽の位置で月の見え方が変わることは理解しているが、どのように見えるかイメージすることが難しい生徒

### ③ 使用方法・作り方

#### 使用方法

月の模型を中心に置き、いくつかの場所で月の見え方を観察する。  
太陽の位置によって月がどのように見えるかをスケッチする。  
月の模型は、窓の方に黄色い面がくるように置く。  
※月の周囲を回りながらビデオ撮影すると、月の満ち欠けの様子がより分かりやすく伝わる。授業の振り返りで活用できる。

#### 作り方

- ・発泡スチロール球の半面を黄色、もう半面を黒で塗る。
- ・模型が置ける土台を用意して設置する。竹串等を模型にさして、高さを出してもOK。

## 教材紹介カード(高等部2年)



### ① 教科・領域

## 数学科「数唱をしよう」

### ② 児童生徒の実態

数を順番に数えることはできるが、スムーズに数字を言うことが難しい生徒や、2とびの数を数えることに慣れていない生徒

### ③ 使用方法・作り方

#### 使用方法

順番にカップを目の前に持ってきたり、カップの上部を触ったりすることで順番に数字を唱える。また、2・4・6・8・10と偶数だけを数えさせたり、逆から唱えさせたりすることで1～10までの数をスムーズに唱えることができるようにする。裏面に数と同じシールを貼ることで、量も感じるができるようにする。

#### 作り方

- ・大きめの紙コップに、切り抜いた数字を貼り付ける。
- ・丸シールを数字と同じ数だけ貼る。

## 教材紹介カード(高等部3年)



### ① 教科・領域

## 国語「いろいろな筆記用具でかこう」

### ② 児童生徒の実態

筆記具を握る上で、身体機能的、情緒的に困難がある生徒

### ③ 使用方法・作り方

#### 使用方法

- ・ タッパーを生徒に持たせ、ピックを指先でしっかりつまみ、タッパーから引き抜くようにする。(ピックの先端は矢じり状になっており、抜く上で抵抗が働く。)
- ・ 全てのピックを抜き終えたところで、筆記具を提示し、同じように指先に力を入れて握るように意識させ、かく練習に取り組みせる。

#### 作り方

- ・ 食品保存容器のタッパーのふたにピックの先端より同じくらいの大きさの穴をあける。
- ・ 穴にピックを刺す。
- ・ ふたを容器本体にかぶせ、安定して保持できるようにする。